

四国化成建材 Revitファミリ操作説明書

アーチウェイファミリ編

目次

- 2ページ：共通事項
- 3ページ：タイプパラメータによる操作
- 5ページ：インスタンスパラメータによる操作
- 11ページ：「アーチウェイ_ソリッドルーフA_AH」の配置例

ファミリの仕様

共通事項

◇ 対象とするファミリ

- ・ ストレート

アーチウェイ ソリッドルーフAH ストレート、アーチウェイ ソリッドルーフAL ストレート、
アーチウェイ メリールーフH ストレート、アーチウェイ メリールーフL ストレート

- ・ 平－傾斜－平

アーチウェイ ソリッドルーフAH 平－傾斜－平、アーチウェイ メリールーフH 平－傾斜－平

- ・ コーナー

アーチウェイ ソリッドルーフAH コーナー、アーチウェイ ソリッドルーフAL コーナー、
アーチウェイ メリールーフH コーナー、アーチウェイ メリールーフL コーナー

◇ 入力の方法

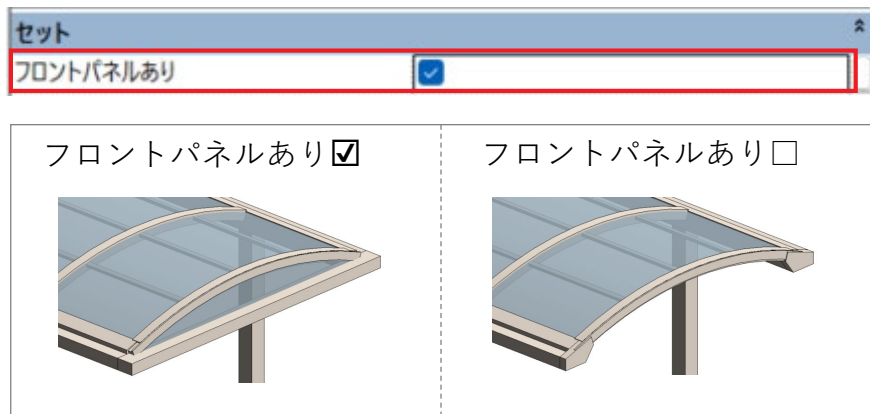
- ・ 2点入力（ストレート、平－傾斜－平）
- ・ 1点入力（コーナー）
- ・ 製品バリエーションに合わせてあらかじめ設定したファミリタイプを、タイプセレクトから選択し配置

※本データは特注品の描画も可能です。標準品、特注品の判別は総合カタログをご覧ください。

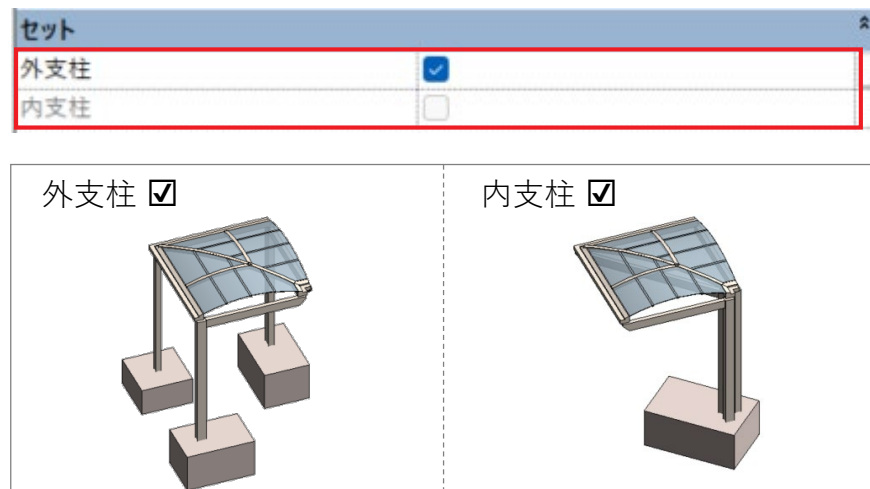
主なパラメータ

タイプパラメータによる操作

◇ ストレート、平-傾斜-平



◇ コーナー（ソリッドルーフA AL、メリールーフL）



セットグループ

フロントパネルあり

屋根端部仕様（フロントパネル有無）の設定（上図）

外（内）支柱

コーナーでの支柱位置の設定（下図）

Point !

タイプパラメータの前提条件

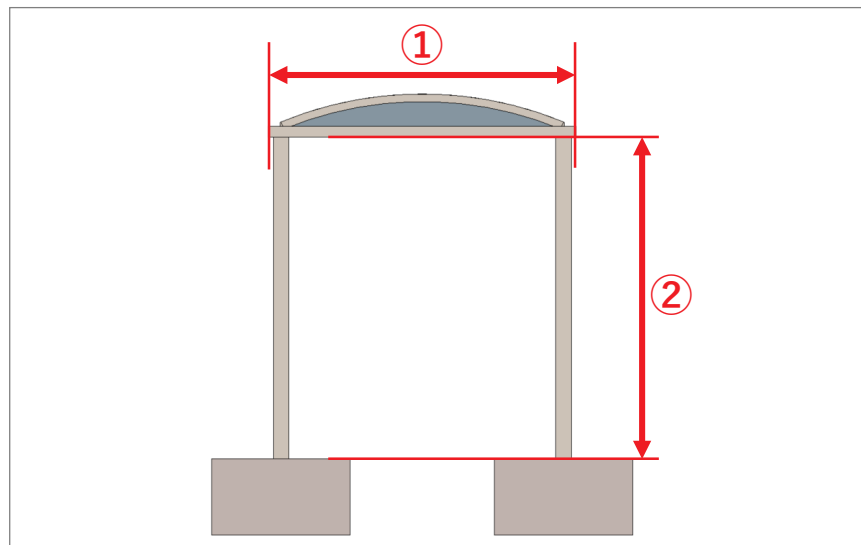
タイプパラメータは、商品のバリエーション(各型式)に合わせてあらかじめ設定した値を切り替えることで、それらのサイズのタイプを選択できるようにしています。

したがって、紹介するタイプパラメータ値によって、実際の製品で設定できない値に変更した場合、ファミリの形状が崩れる場合があるため注意してください。

主なパラメータ

タイプパラメータによる操作

マテリアル / 仕上	
フレームマテリアル	SK_SC
屋根パネルマテリアル	SK_ポリカ板
基礎マテリアル	コンクリート、現場打ち - C40
寸法	
---屋根W寸法---	---入力値は1400~3200まで---
屋根_W_入力値	2000.0
屋根_W_製品値	2000.0
屋根下_H	2100.0
屋根部_H	281.3
モデルプロパティ	
支柱_W	100.0
支柱_D	100.0



マテリアルグループ

○○マテリアル

パラメータ名にあるパーツ毎にマテリアルを設定可能

寸法グループ

屋根_W_入力値

屋根の幅を可変する寸法値

上段に表示されている入力の範囲制限あり。

その入力値をもとに100mm単位の寸法に変換され、

下記の通りの製品値が反映される (図 ①)

Point !

屋根_W_製品値 パラメータ

対象製品の仕様上、100mmピッチで伸縮されるよう当パラメータによって調整され、ファミリに反映されます。

屋根下_H

屋根下の高さ位置を可変する寸法値 (図 ②)

モデルプロパティグループ

支柱_W

支柱断面の幅を可変する寸法値

支柱_D

支柱断面の奥行を可変する寸法値

主なパラメータ

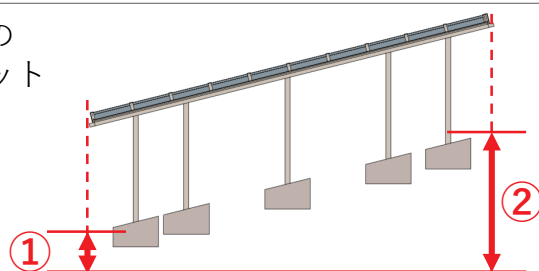
インスタンスパラメータによる操作

拘束	
基準レベル	レベル 1
ホスト	レベル:レベル 1
オフセット	0.0
付近の要素とともに移動	<input type="checkbox"/>

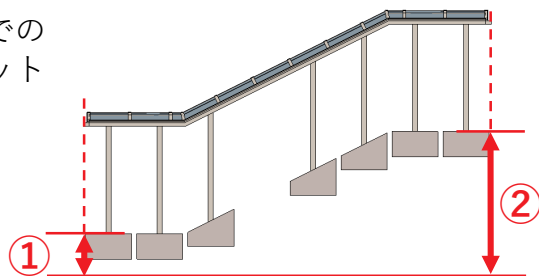
◇ ストレート、平-傾斜-平

セット	
---レベル調整---	---レベル調整---
レベルオフセット_平地部1	0.0
レベルオフセット_平地部2	2000.0

ストレートでの
レベルオフセット



平-傾斜-平での
レベルオフセット



拘束グループ

オフセット (Revitの組み込みパラメータ)
ファミリの設置レベルをこれにより調整

セットグループ

レベルオフセット_平地部1 (2)

屋根の始端・終端それぞれで、基準レベルからの
高低差を調整可能 (図 ① ②)

Point !

レベルオフセットによる傾斜対応の注意点

商品の傾斜対応における値は $\pm 45^\circ$ までとなります。

主なパラメータ

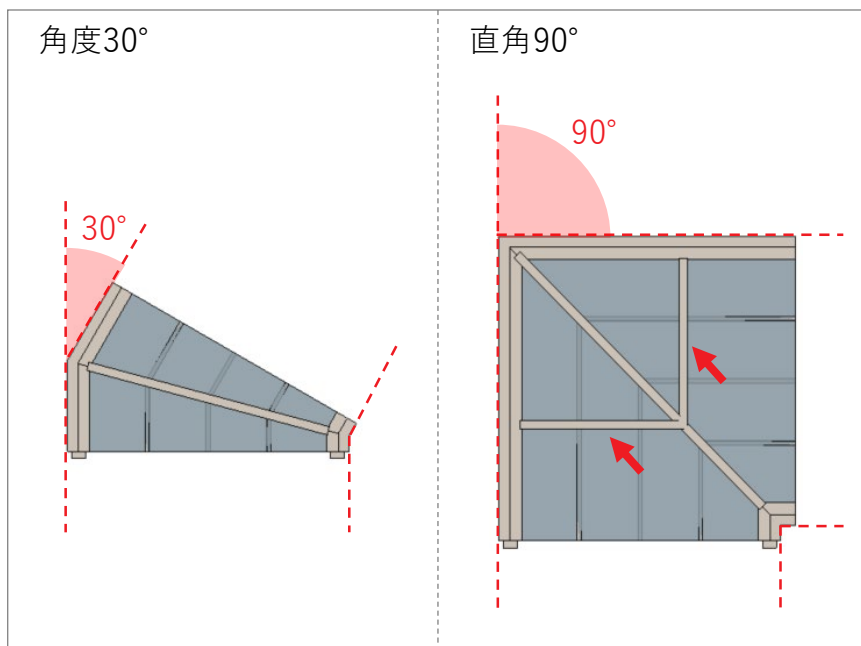
インスタンスパラメータによる操作

◇ コーナー

---コーナー角度---	---コーナー角度---
角度	90.00°

◇ コーナー (ソリッドルーフ)

---梁---	---0~3から設定---
梁_上限数	1



セットグループ

角度

コーナー形状の角度を調整可能 (図)

梁_上限数

梁の上限数を設定することで、梁本数の調整が可能 (梁は図の矢印)

Point !

コーナー角度設定時での注意点

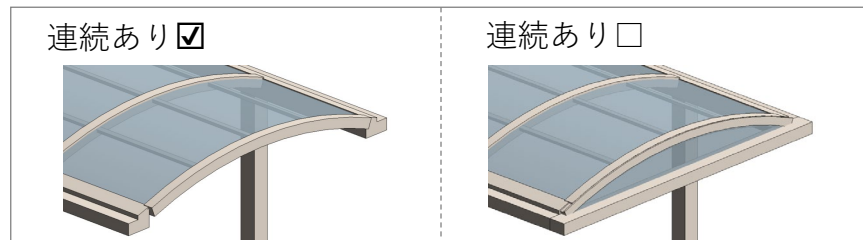
商品のコーナー対応の角度値は 0~90° までとなります。

主なパラメータ

インスタンスパラメータによる操作

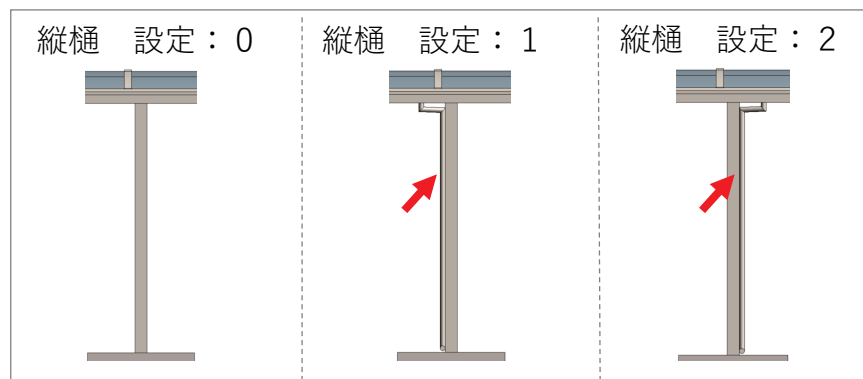
◇ストレート、平-傾斜-平

---屋根設定---		---屋根設定---	
連続あり_端部1	<input type="checkbox"/>		
連続あり_端部2	<input type="checkbox"/>		



◇ストレート、平-傾斜-平

---縦樋設定---		---「0：なし」「1：配置」「2：逆配置」---	
縦樋_端部1_設定	0		
縦樋_中間_設定	0		
縦樋_端部2_設定	0		



セットグループ

連続あり_端部○

屋根の始端・終端で、他ファミリとの接続有無の設定が可能（上図）

縦樋_○○_設定 ※0～3の番号で設定

始端側支柱・終端側支柱・その他支柱（中間部）のそれぞれにて、縦樋の有無と位置（下図矢印）

選択が可能

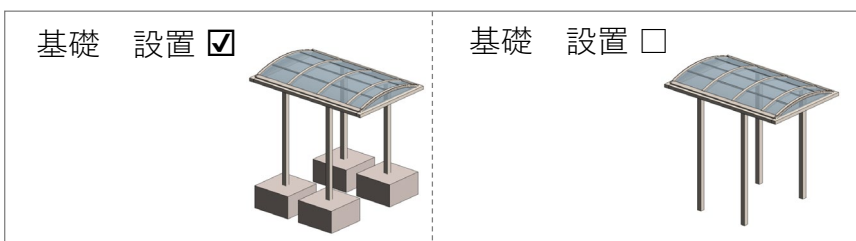
選択番号と内容については、選択パラメータの上段にある凡例の通り

「平-傾斜-平」では平地部と傾斜部それぞれにて上記の設定が可能

主なパラメータ

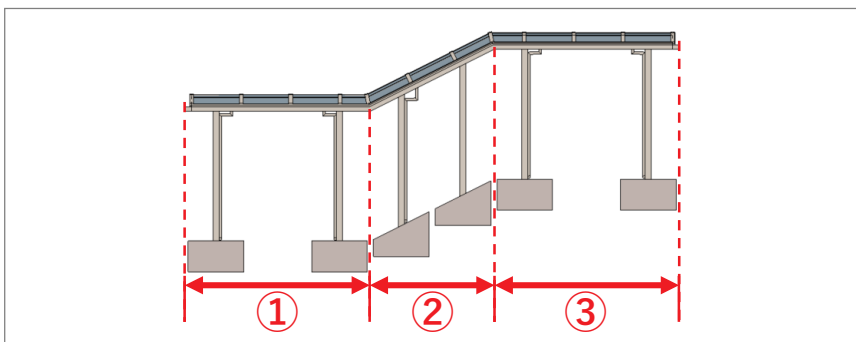
インスタンスパラメータによる操作

構造	
基礎_設置	<input checked="" type="checkbox"/>
基礎_W	900.0
基礎_H	500.0



◇ストレート、平-傾斜-平

寸法	
平地部1_L	3000.0
傾斜部_L	2000.0
平地部2_L	3000.0



構造グループ

基礎_設置

基礎の設置についてあり/なしを切替可能（上図）

基礎_W (H)

基礎の各寸法値の設定が可能

寸法グループ

〇〇部_L

平地部と傾斜部それぞれにて屋根長さの調整が可能（下図①②③）

「ストレート」では屋根全長を調整可能

主なパラメータ

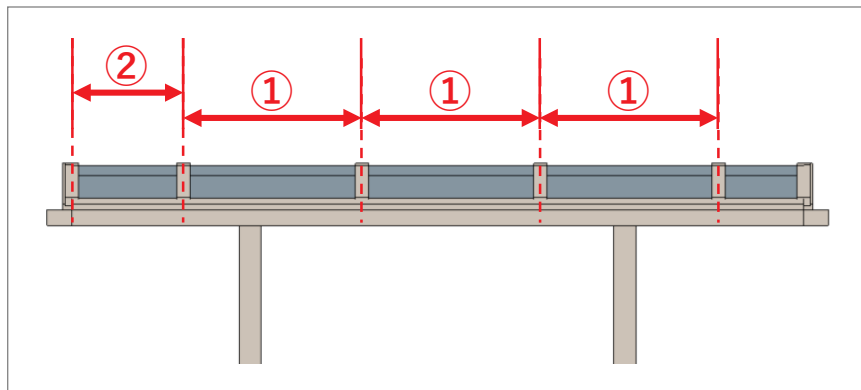
インスタンスパラメータによる操作

◇ストレート、平-傾斜-平、コーナー（ソリッドルーフのみ）

モデルプロパティ	
---梁設定---	---梁設定---
梁_ピッチ	800.0

◇ストレート、平-傾斜-平

梁_位置オフセット	500.0
-----------	-------



モデルプロパティグループ

梁_ピッチ

梁の配置ピッチを調整可能（図①）

梁_位置オフセット

始端側の梁位置を調整することが可能（図②）
平-傾斜-平では、平地部と傾斜部それぞれにて上記の設定が可能

Point !

梁の配置ピッチ調整での注意点

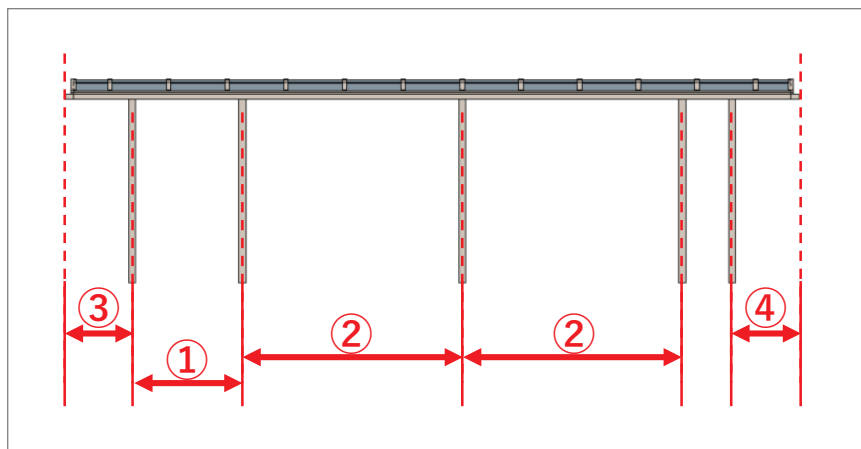
梁ピッチについては商品カタログ記載の長さを超える対応は出来ません。

主なパラメータ

インスタンスパラメータによる操作

◇ストレート、平－傾斜－平

---支柱設定---		---支柱設定---	
支柱_ピッチ_端部1	1500.0		
支柱_ピッチ_中間	3000.0		
支柱_位置オフセット_端部1	910.0		
支柱_位置オフセット_端部2	910.0		



モデルプロパティグループ

支柱_ピッチ_端部1

始端側柱間のピッチを調整可能
(図①)

支柱_ピッチ_中間

始端部以外の柱間についてピッチを調整可能
(図②)

支柱_位置オフセット_端部○

始端（終端）の柱位置を調整可能
(図③④)

平－傾斜－平では、平地部と傾斜部それぞれにて上記の設定が可能

Point !

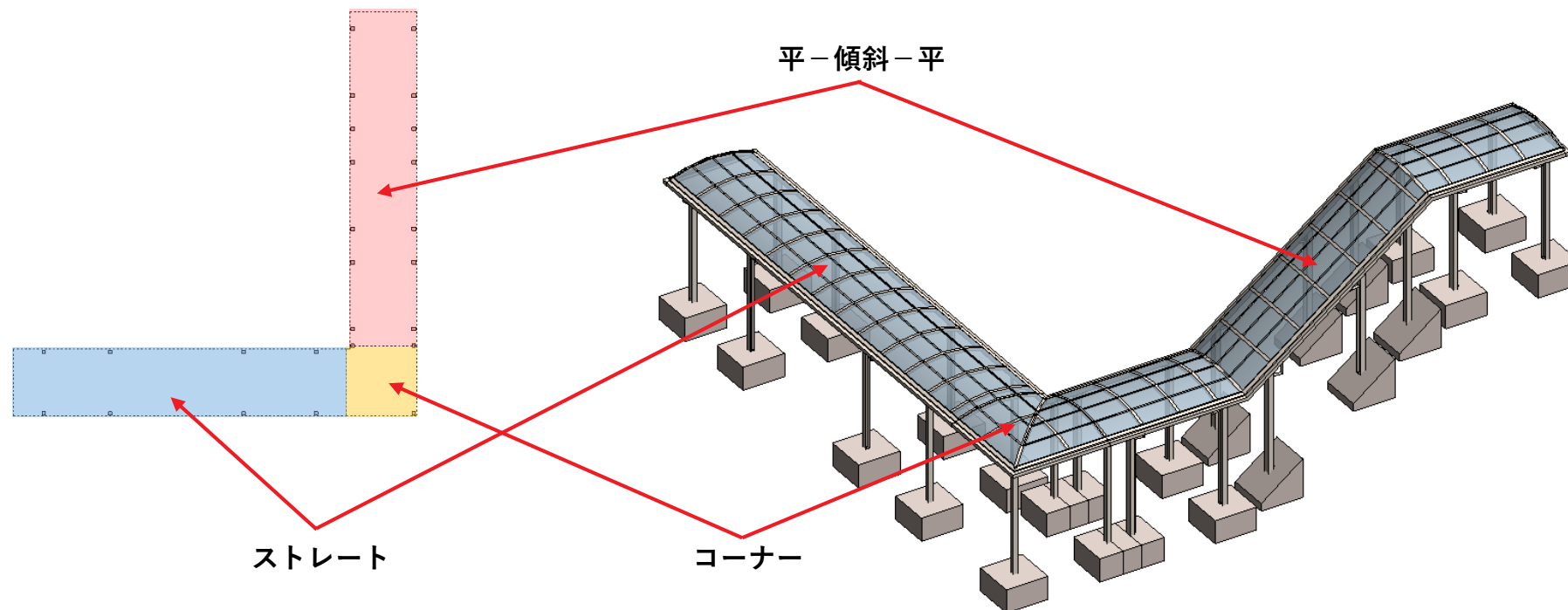
支柱ピッチ調整・位置オフセット調整の注意点

支柱ピッチ及び位置オフセットの値は商品カタログに記載の長さを超える対応はできません。

商品カタログ記載の規格寸法以外とした場合、実際の屋根材ピッチと異なる可能性があります。

組み合わせの配置例

「アーチウェイ_ソリッドルーフA_AH」の配置例



アーチウェイファミリの連続配置について

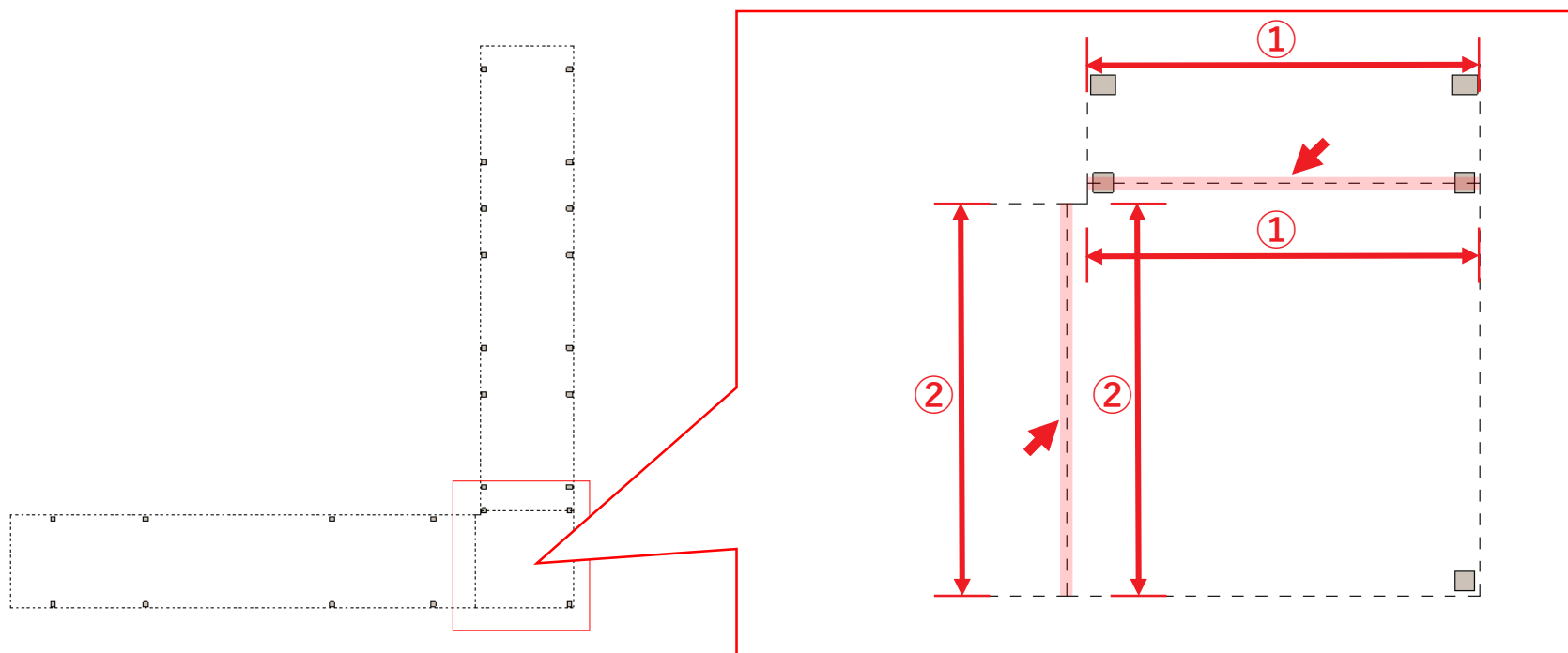
アーチウェイファミリは直線形状の「ストレート」、折れ曲がり部の「コーナー」、直線の途中に傾斜を設けた「平-傾斜-平」の3形状（片側支柱のALでは「ストレート」と「コーナー」の2形状）を用意しており、これらを組み合わせることで上図のような連続した形状とすることができる。

（「ストレート」と「平-傾斜-平」は単体での使用も可能）

各ファミリ毎の設定は前ページまでの通りとなるが、連続配置での設定・確認事項について紹介する。

組み合わせの配置例

「アーチウェイ_ソリッドルーフA_AH」の配置例



各ファミリの平面配置と接続

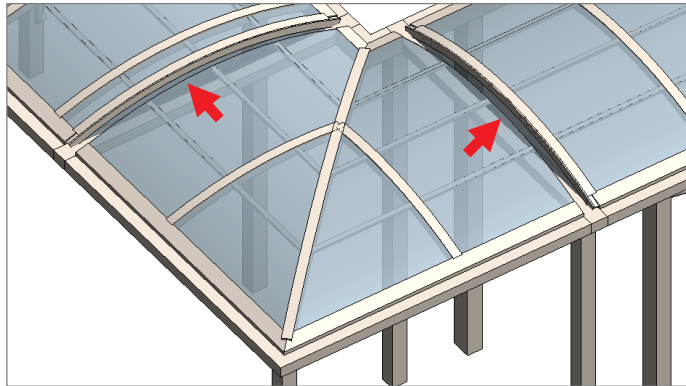
平面上に「ストレート」「コーナー」「平-傾斜-平」を配置し、9ページまでの内容を参考にそれぞれの寸法・ピッチ等をパラメータから設定する。

その際、接続部分においては屋根の外周線（破線で表示）を基準に、接続する外周線同士的位置が合っている事（図の矢印）、互いの屋根幅が等しい事（図①②）を確認する。

組み合わせの配置例

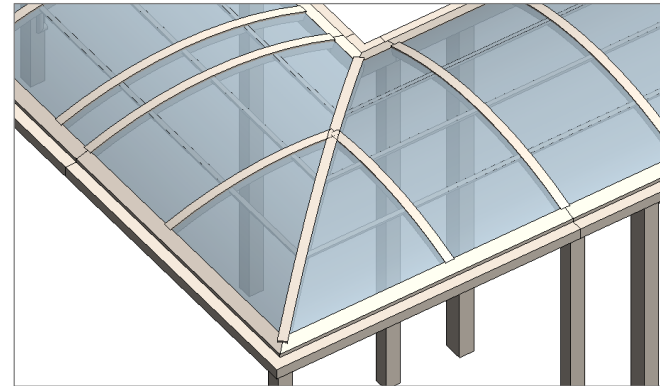
「アーチウェイ_ソリッドルーフA_AH」の配置例

連続あり



---屋根設定---	---屋根設定---
連続あり_端部1	<input type="checkbox"/>
連続あり_端部2	<input type="checkbox"/>
---屋根設定---	---屋根設定---
連続あり_平地部1	<input type="checkbox"/>
連続あり_平地部2	<input type="checkbox"/>

連続あり



---屋根設定---	---屋根設定---
連続あり_端部1	<input type="checkbox"/>
連続あり_端部2	<input checked="" type="checkbox"/>
---屋根設定---	---屋根設定---
連続あり_平地部1	<input checked="" type="checkbox"/>
連続あり_平地部2	<input type="checkbox"/>

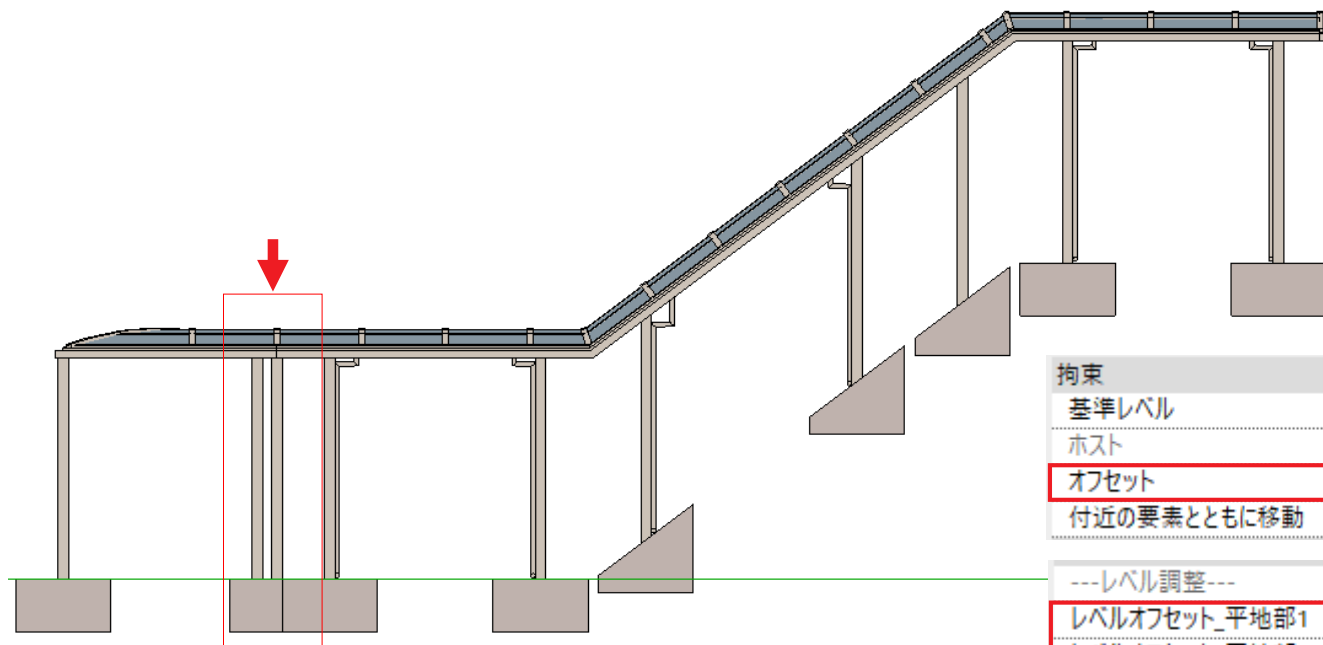
接続部のパラメータ設定

「ストレート」と「平-傾斜-平」では、「コーナー」との接続部（図の矢印）についてインスタンスパラメータの「連続あり_〇〇」をチェックONにしておくことで、正しい接続形状となる。
(パラメータについては6ページにも説明あり)

なお「コーナー」は単体での使用を想定しておらず、連続用の形状のみのためパラメータの切替は不要。

組み合わせの配置例

「アーチウェイ_ソリッドルーフA_AH」の配置例



立面（断面）での確認

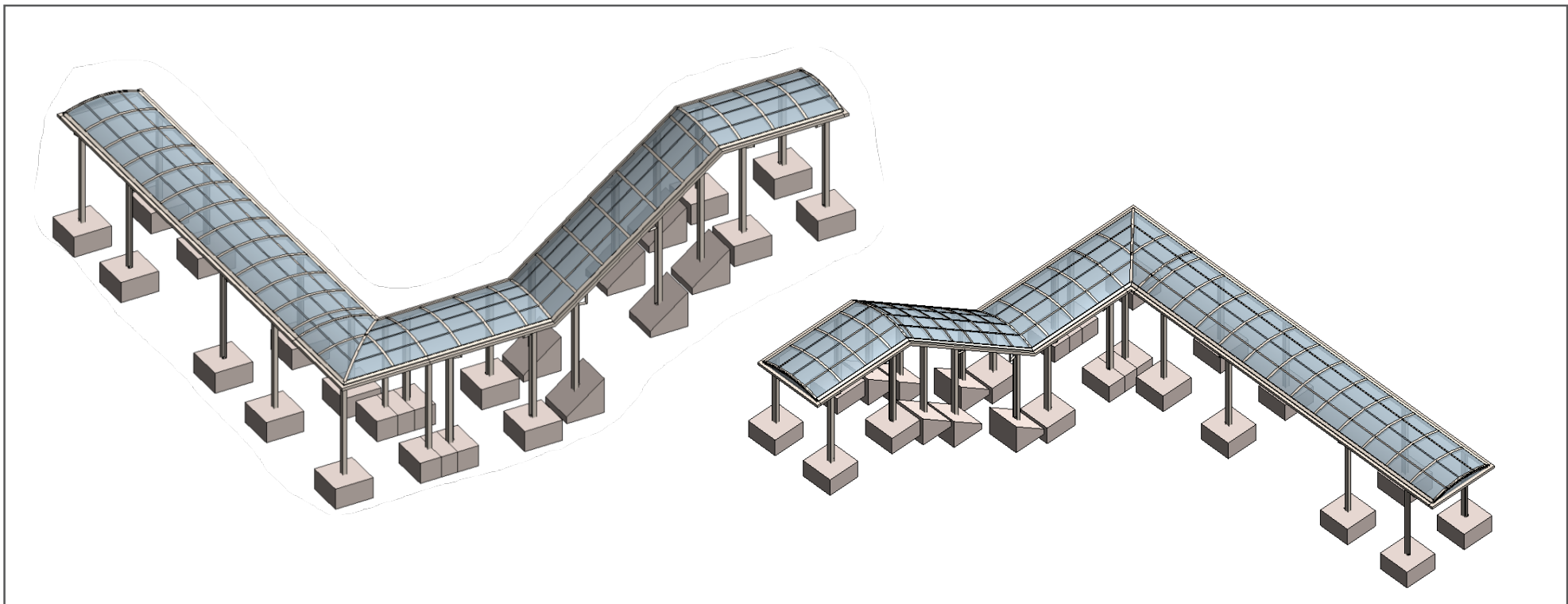
立面（断面）では、各ファミリ毎の高さ位置を確認し、調整はインスタンスパラメータの「オフセット」にて行う。

「平－傾斜－平」の傾斜部前後のレベル調整は「レベルオフセット_〇〇」パラメータにて行う。

その際、各接続部分（図の矢印）においては、不要な段差等が発生していない事を確認。

組み合わせの配置例

「アーチウェイ_ソリッドルーフA_AH」の配置例



3Dでの確認

各部について設定通りであることを確認し、他の要素との干渉など視覚的に検討が可能。